

第44期 年次報告書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

エピ・ムー プレミアム

epi mou
.....premium.....



epi mou ミックスサンド
.....premium.....

MONDE SELECTION
Your International
Quality Label
Since 1961

2011~2014年モンドセレクション



「焼きたてのパン」のやわらかさをお届けするために生まれた、こだわりのサンドイッチ。



シノブフーズ株式会社

社会の活力を支える企業として

私たちシノブフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任・社会からの信頼）に基づいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

シノブフーズは、一歩先を見つめた「食生活」をお届けします。

製品開発力

求められる味の実現に向け、豊富な経験とフレッシュな感性でメニュー開発に取り組んでいます。

品質管理

「これでいい」という到達点がないからこそ、厳しい基準により商品の品質と衛生管理を行っています。

挑 戦

お客様視点に立った「安全・安心な商品」をお届けするとともに、さらなる成長に向けて活動し、挑戦してまいります。

物流機動力

食品鮮度と品質の生命線です。できたてのおいしさを迅速かつ確実にお届けします。

安定供給体制

信頼される高品質食品を柔軟に効率よく生産し安定して供給します。



牛めし弁当

じっくり煮込んで甘辛く味付けした牛ばら肉、玉葱、牛蒡はご飯に良く合います。魚のすり身を使った蓮根のはさみ揚げなど、和惣菜を盛り合わせました。

さわら西京焼き弁当

さわらを約1日味噌床に漬け込み、じっくりと味をしみ込ませて焼き上げました。手間を掛けてしっかり旨味を引き出した西京焼きをご賞味ください。



真菜ごころ そぼろ弁当

ほんのりとだしの風味が香る味付けのたまごそぼろと、生姜をしっかり効かせた甘い肉そぼろを組み合わせました。ごはんが進む仕立てです。



■ 名古屋工場炊飯設備更新・千葉工場外壁一新



名古屋工場新炊飯ライン

名古屋工場の生産力増強を図り、2014年2月より約2ヵ月をかけて炊飯ラインの入替を行いました。新炊飯ラインはガスの無駄な燃焼をさせないことと、加熱エリアをステンレスで覆うことで放熱を防ぎ、室温の上昇を抑えるなど、エネルギー効率に優れた設計となっています。

また、千葉工場では2014年4月より約1ヵ月をかけて外壁、看板を一新する工事を行いました。食品工場らしい清潔感のある出来栄えに、コーポレートキャラクターの「しのぶちゃん」も大満足です。



全てのステークホルダーの期待にお応えするため、いかなる環境においても安定して収益が確保できるように、経営基盤を強化し、既存事業を軸に新規マーケットへ挑戦し、時代が求める企業へ躍進します。

重点戦略

企業価値向上のため、現場力発揮が一層重要であると考え、「製品開発力」「コスト競争力」「人材の育成」「環境への対応」を重点戦略としております。

1 製品開発力

お客様の本物志向、健康志向への対応を通して、シノブブランドの確立を目指します。また、弁当、おにぎり、調理パンなどの主力製品に加え、新たな分野の研究・開発にも取り組みます。

2 コスト競争力

廃棄食材の削減や食材アイテム数の管理による「材料ロスの改善」をはじめ、新規調達先の開拓など「購買力の強化」、また「生産性の向上」「情報化」により、コスト競争力の向上を目指します。

3 人材の育成

会社成長の原動力となる若手社員を対象に、相互の業務の問題点、事例を体験させる期間限定の人事交流などを行い、視野の広い人材を育成してまいります。

4 環境への対応

現場でのきめ細かな対応による食品残渣の削減、太陽光発電の活用、照明のLED化など、環境負荷を軽減するため、可能なことにひとつずつ取り組んでまいります。

• 弁当類 •

16,032 百万円 39.8%

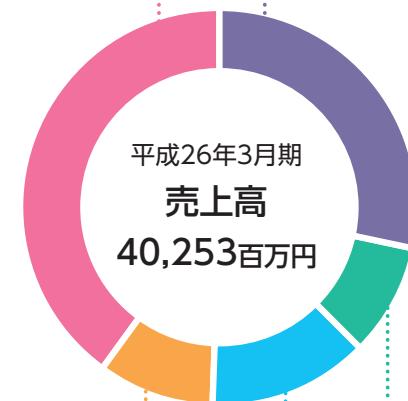
「3種のおこわ弁当」「真菜ごころシリーズ」の二枚看板がけん引し、前期比売上増。今後もラインナップ強化の新品目を続々投入してまいります。



• その他 •

3,894 百万円 9.6%

「生春巻き」など、既存の品目以外の取り扱いを拡大するための商品ラインナップの充実を図っています。



• おにぎり類 •

11,492 百万円 28.6%

おにぎりQをふっくら新製法&新パッケージにリニューアル。発売35年を迎え、なお進化を遂げるシノブのロングラン商品です!



• 調理パン類 •

5,259 百万円 13.1%

エピ・ムーのCM効果もあり前期比17%増と大きく躍進。モンドセレクション4年連続金賞受賞の「ミックスサンド」を中心に多彩なラインナップ。



• 寿司類 •

3,576 百万円 8.9%

コンビニ向けのチルド寿司が好調に推移しました。手巻寿司ブランド「マッキーバー」はパッケージをリニューアルし、さらなる拡販を図ります。



さらなる成長に向けて変化への挑戦



代表取締役社長
松本 崇志

シノプフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来約40年間、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

近年、お客様の本物志向、健康志向、さらには環境対応など、商品に求められる価値は、益々多様化しております。

私たちシノプフーズは、お客様の視点に立った「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR（企業の社会的責任、社会からの信頼）にもとづいた企業活動を実践し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

● 営業の概況

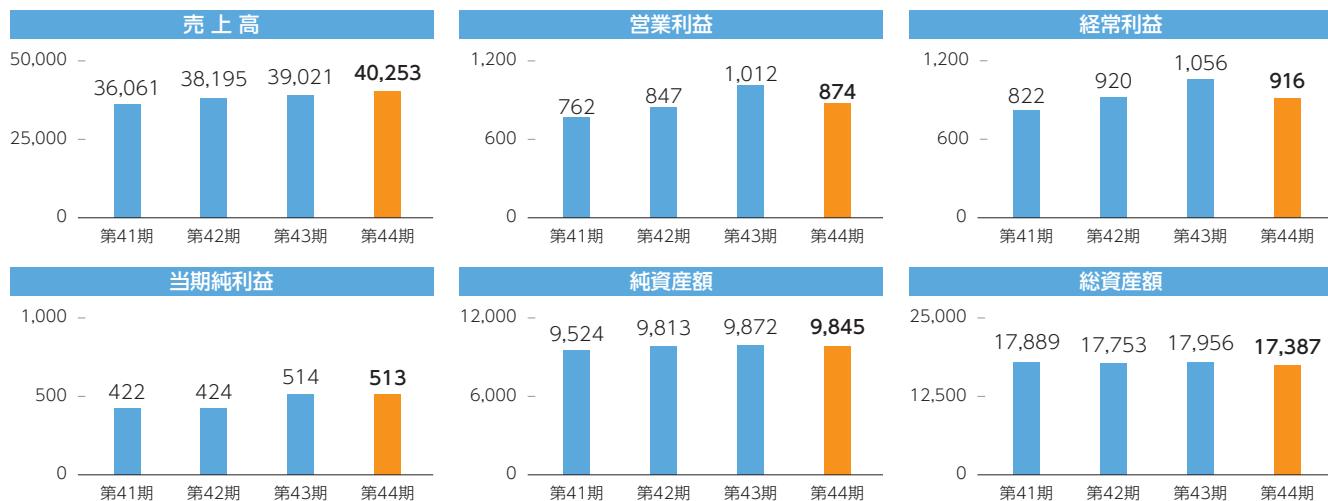
当連結会計年度におけるわが国経済は、経済政策による株高、円安を背景に企業収益の改善や雇用情勢の持ち直しが見られ、個人消費においては一部高額商品に消費税率引き上げにともなう駆け込み需要もあり、緩やかな回復基調となりました。

こうした状況下、当社グループは、お客様のニーズに添った付加価値の高い商品開発に努め、モンドセレクション4年連続金賞受賞した「エピ・ムー ミックスサンド」の商業放映もあり、主力の弁当や調理パンが順調に売上を伸ばしました。

また、ロングセラーとなるおにぎりQ、マッキーバーのパッケージデザインの刷新や、新規開拓先の獲得のため、「生春巻き」への取り組みなど新しいカテゴリーにも挑戦してまいりました。

生産面では、安全・安心な製品をお届けするため、品質・衛生管理の充実をはかるとともに、材料ロス削減など徹底したコストダウンに取り組みました。また、岡山新工場の立ち上げや生産能力のすぐれた機器の導入など、生産拡大と効率化に向けた積極的な活動を行ってまいりました。

● 連結経営数値 (単位：百万円)



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	前期 (平成25年3月31日現在)	当期 (平成26年3月31日現在)
■ 資産の部		
流動資産	5,684,362	5,513,515
固定資産	12,272,330	11,874,417
有形固定資産	11,264,664	11,036,670
無形固定資産	100,186	113,781
投資その他の資産	907,480	723,966
資産合計	17,956,693	17,387,933
■ 負債の部		
流動負債	6,383,814	6,082,400
固定負債	1,700,101	1,460,173
負債合計	8,083,915	7,542,573
■ 純資産の部		
株主資本	9,833,471	9,803,468
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	3,958,242	3,658,168
利益剰余金	1,615,659	1,986,912
自己株式	△433,852	△535,034
その他の包括利益 累計額	35,997	29,120
その他有価証券 評価差額金	35,997	20,586
退職給付に係る 調整累計額	-	8,534
少数株主持分	3,309	12,770
純資産合計	9,872,778	9,845,359
負債・純資産合計	17,956,693	17,387,933

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	前期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	当期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
売上高	39,021,767	40,253,410
売上原価	30,824,451	32,004,686
売上総利益	8,197,315	8,248,723
販売費及び一般管理費	7,184,837	7,374,492
営業利益	1,012,478	874,230
営業外収益	93,057	79,045
営業外費用	49,363	36,714
経常利益	1,056,172	916,561
特別利益	5,605	33,228
特別損失	169,604	86,034
税金等調整前当期純利益	892,173	863,756
法人税、住民税及び事業税	235,900	278,497
法人税等調整額	141,898	61,817
少数株主損益調整前 当期純利益	514,374	523,441
少数株主利益	309	9,460
当期純利益	514,064	513,980

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	前期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)	当期 (平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,807,984	1,300,098
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,068,670	△1,005,164
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,066,491	△660,139
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△327,177	△365,207
現金及び現金同等物の 期首残高	1,877,552	1,550,374
現金及び現金同等物の 期末残高	1,550,374	1,185,167

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

≫ 会社の概要 (平成26年3月31日現在)

社名 シノブフーズ株式会社
SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立 昭和46年5月1日
資本金 4,693,422,000円
従業員数 448人
事業内容 米飯加工食品(弁当、おにぎり、寿司等)・調理パン(サンドイッチ等)・惣菜等の製造販売

≫ 役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役社長 松本 崇志
専務取締役 西村 寿清
常務取締役 隅田 真年
取締役 構 祐二
取締役 上田 往紀
取締役 清水 秀輝
常勤監査役 川口 博司
監査役 土本 拓美
監査役 橋爪 健治
執行役員 田中 雅章
執行役員 徳重 貞幸
執行役員 岡田 孝司
執行役員 田中 謙治
執行役員 東 伸一郎

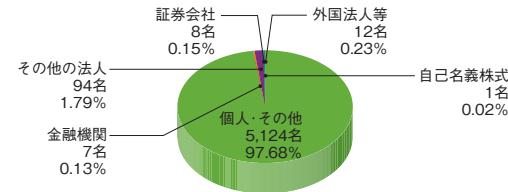
≫ 株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 45,656,000株
発行済株式総数 15,000,000株
単元株式数 1,000株
株主数 5,246名
大株主

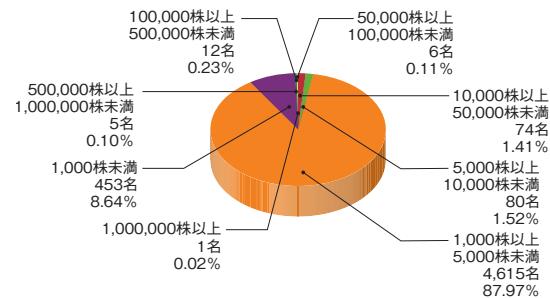
株主名	持株数	持株比率
株式会社エム	976,000株	7.19%
松本 恵美子	738,000株	5.44%
松本 隆次	697,000株	5.14%
佐々木 真司	694,000株	5.12%
シノブフーズ取引先持株会	647,983株	4.78%
松本 龍也	461,529株	3.40%
松本 崇志	448,374株	3.31%
株式会社近畿大阪銀行	217,809株	1.61%
西村 重喜	187,600株	1.38%
三井住友ファイナンス&リース株式会社	151,843株	1.12%

(注) 持株比率は自己株式(1,433,952株)を控除して計算しております。

所有者別株主分布状況

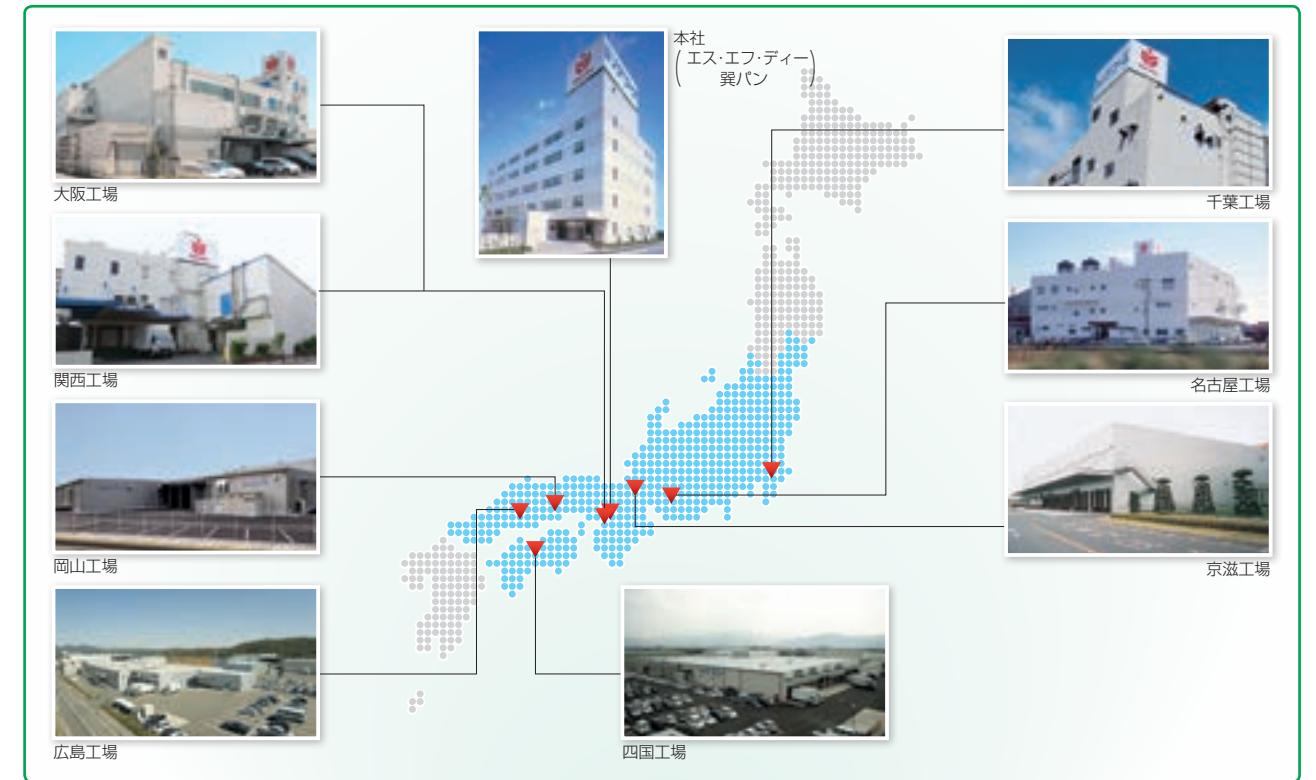


所有株式数別分布状況



≫ ネットワーク (平成26年6月27日現在)

本社 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0113 (代表) FAX (06) 6475-5377
工場 千 葉 千葉県八千代市上高野1734番1 TEL (047) 484-7676 (代表) FAX (047) 482-3302
名 古 屋 愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地 TEL (0567) 52-1444 (代表) FAX (0567) 52-1443
大 阪 大阪市西淀川区福町1丁目9番16号 TEL (06) 6471-5331 (代表) FAX (06) 6471-5335
関 西 大阪市西淀川区御幣島2丁目11番30号 TEL (06) 6475-5095 (代表) FAX (06) 6475-9491
京 滋 滋賀県栗東市六地藏1163 TEL (077) 551-5790 (代表) FAX (077) 552-3836
岡 山 岡山県総社市中原字巽原88番の2 TEL (0866) 95-2323 (代表) FAX (0866) 95-2333
広 島 広島県尾道市美ノ郷町本郷1番地65 TEL (0848) 40-0288 (代表) FAX (0848) 40-0280
四 国 香川県観音寺市柞田町字干拓丁93番7号 TEL (0875) 57-6677 (代表) FAX (0875) 57-6270
子会社 物 流 セ ン タ ー 大阪市西淀川区福町1丁目9番17号 TEL (06) 6475-1078 (代表) FAX (06) 6475-7282
衛 エ ス ・ エ フ ・ テ ィ ー 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6474-1116 (代表) FAX (06) 6475-5377
巽 パ ン (株) 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL (06) 6477-0303 (代表) FAX (06) 6477-0304



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<http://www.shinobufoods.co.jp/>) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由により、電子公告にすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 上場証券取引所 東京証券取引所市場第2部

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。



Shinobu

シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号

TEL (06) 6477-0113 (代表)

<http://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、植物油インクを使用しています。